



## 第25回機能訓練指導員実務研修会(第8回介護予防柔道整復師フォローアップ講習会) / 第1回アスレチックトレーナー研修会

### アスレチックトレーナー研修会 初開催



8月25日(日)午前10時から12時まで愛整会館講堂にて、第25回機能訓練指導員実務研修会(第8回介護予防認定柔道整復師フォローアップ講習会)と、今回初のアスレチックトレーナー研修会が、会員の利便性を考慮して同日開催された。雨天にもかかわらず会員201名と会員外柔道整復師19名の合わせて220名と、多くの参加者が研鑽を積んだ。

アスレチックトレーナー研修会は、近年柔道大会をはじめとするスポーツ現場での救護やケアに会員が出向く機会が増えており、会員が積極的に参加し貢献できるよう必要な知識と実技を習得することを目的として開催される運びとなった。

#### 機能訓練指導員実務研修会

「基本チェックリスト25項目について」

加藤博史 介護部員・機能訓練研修委員

基本チェックリストの考え方・質問項目の趣旨について、ひとつひとつの質問項目に対して具体的な事例をあげ対話形式で解説。6~10までの運動器の機能向上についての質問項目は特に詳述し、活発な質疑応答が交わされた。



#### アスレチックトレーナー研修会

##### 1. 足部傷害のテーピング法

井原正晴 アスレチックトレーナー委員

スポーツ現場での足部傷害のテーピング法についての講義と足関節捻挫再発予防アライメント補正テーピングの実技が行われた。ウェーブ形状のキネシオロジーテープなど最新のテーピング材料も紹介された。



##### 2. 柔道場での救護活動

相羽秀昭 アスレチックトレーナー委員

試合中に選手が負傷した場合の棄権に関する取り決めや、救護者としての対処法について説明。近年、中学校柔道必修化に伴う頭部外傷について、よりの確な対応が求められており、脳震盪が起きた際に1秒でも意識障害があれば試合を中止すべきであると強調した。



現在本会では柔道整復師の新しい職域として介護予防事業への取り組みを進めている。次のステップとして、柔道整復師の資格を有するスポーツトレーナーやスポーツ指導者が確固たる地位を築けるように、スポーツ現場への道を開拓することも選択枝のひとつといえるかもしれない。新しく始まったアスレチックトレーナー研修会は、そのための第一歩となったのではないだろうか。柔整師の資質向上の基盤となる有意義な研修会であった。

### 日用品を利用した応急救護講習を実施

#### 各地で防災訓練に参加



9月1日(日)、本会と災害救護の協定を結んでいる愛知県・名古屋市・岡崎市と、支部へ依頼された天白区で、それぞれ行われた総合防災訓練に25名の会員が参加し、黄色いユニフォームを汗まみれにして活動した。

##### ■愛知県・稲沢市総合防災訓練

県の訓練は、今年は稲沢市と合同で、サリオパーク祖父江に77機関約2,800人が集まって大規模に行われた。

午前7時30分、集合した会員は佐久間会長の挨拶後、県本部直轄の応急救護所と市運営の避難所の2班に分かれて準備を開始。マグニチュード9の南海トラフ巨大地震が発生し、市内で震度6強の揺れにより甚大な被害が発生したとの想定で、8時30分、訓練が始まった。応急救護所では担架搬送などの医療救護活動を行なった。避難所では市内6小学校の5・6年生約300名に、応急救護講習会を実施。ペットボトルや週刊誌・レジ袋、シーツや衣服・物干し竿など身近にある日用品を利用したシーネ作りや提肘法、止血方法、担架作りなどを、1回20分で4回に分けて説明し体験してもらった。

訓練終了後、大村秀章知事や大野紀明市長の挨拶後、解散となった。

##### ■なごや市民総ぐるみ防災訓練

名古屋市防災訓練の今年の基幹区は西区と熱田区で、本会は熱田区の野立小学校での訓練に参加した。

熱田支部会員ら5名が、NTT西日本・日本赤十字・中部電力・東邦ガスとともに体育館にブースを設置し、日曜日にもかかわらず始業式を行なって出席した児童やその保護者、一般市民や参加団体関係者に対して、日用品を用いた応急救護や担架作りについて説明した。



##### ■岡崎市地域防災訓練

岡崎市では市内21学区で実施され、岡崎支部会員5名は市立六ッ美中部小学校グラウンドにて、午前7時40分から25分間、約40名の住民を対象に日用品による応急救護の実技指導を行ない、参加者同士で上肢の固定法を体験してもらった。レジ袋による提肘法は好評で、住民のほか消防団や婦人自主防災クラブの方々からも多くの質問が寄せられた。



##### ■天白区植田地区防災訓練

天白区では鶴舞支部会員5名が、12機関とともに参加。会場の植田南小学校グラウンドにブースを設置し、10時から10時40分頃まで、模擬患者40名に対して、前腕骨折や下腿骨折等を想定して日用品による応急処置法を、2回に分けて行なった。

##### 防災訓練参加者

(敬称略・順不同、\*は本会役員・事業部員・災害対策委員)

- 【愛知県・稲沢市】佐久間稔晴\* / 柳田松三\* / 小林弘治\* / 河合一弘\* / 井上哲三\* / 神田達樹 / 桑野博 / 櫻木洋一 / 櫻木哲也 / 高塚 剣
- 【名古屋市】森川伸治\* / 佐藤鉦樹 / 小林 茂\* / 本田富彦 / 押谷昌之
- 【岡崎市】大竹康範 / 梅田英俊 / 野村義昭 / 久野京司 / 西村武蔵
- 【天白区】伊藤勇造\* / 吉田良樹 / 松浦洋雅\* / 山本 篤 / 丸谷康男

##### 一宮市と江南市、各市主催の健康増進活動に一宮支部会員が協力



9/1(日)

一宮市(健康まつり) 会員36名が参加して市民282名に実施。

9/8(日)

江南市(老人会) 会員19名が参加して市民64名に実施。



市からの要請で、体力測定評価や筋力強化体操などを実施。県下で介護予防事業の先駆けとなった江南市は、市老人会催事の1コーナーを介護予防事業対象者への啓蒙活動と位置付けていた。

### Welcome!! 新入会員

氏名	生年月	支部	出身校	段位	趣味
久野浩正	S58.4.27	笠寺	名古屋福祉	初段	読書
井出貢司	S56.12.7	大曾根	トライデント	—	映画鑑賞



久野浩正会員 井出貢司会員